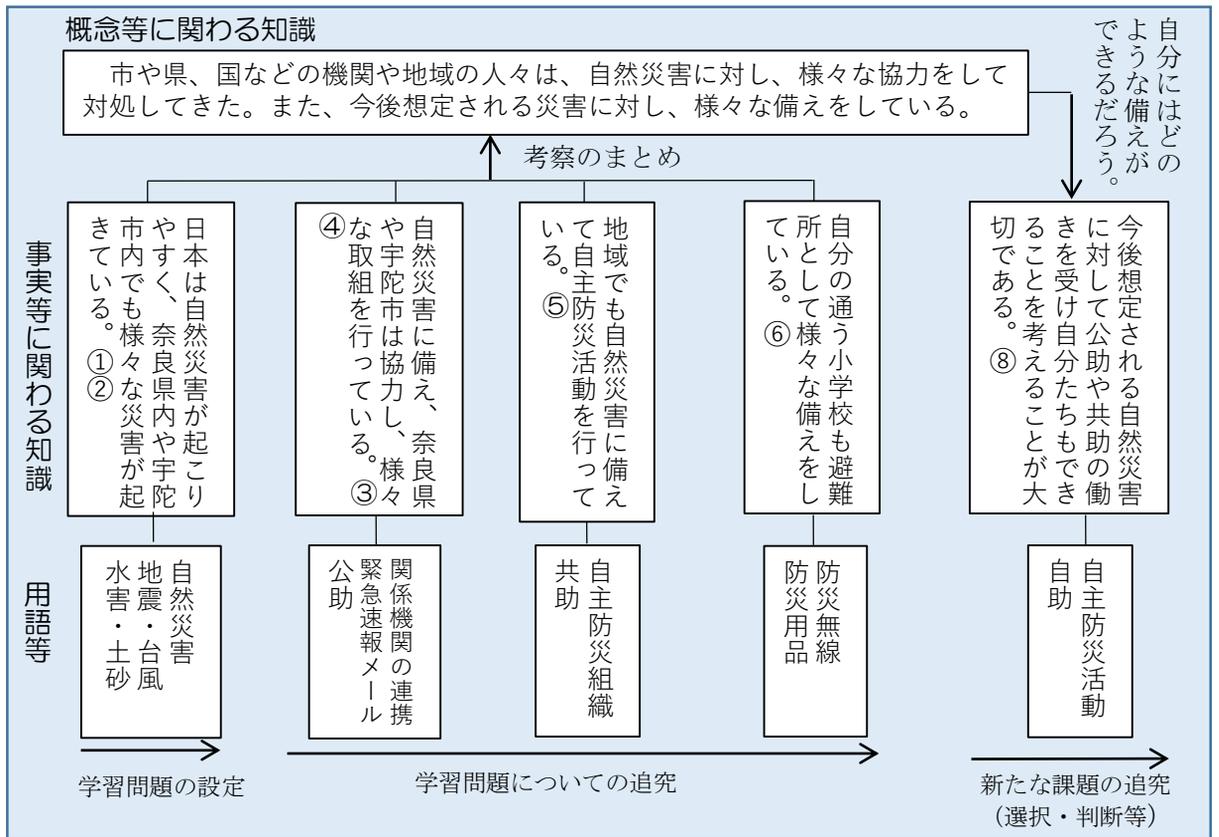
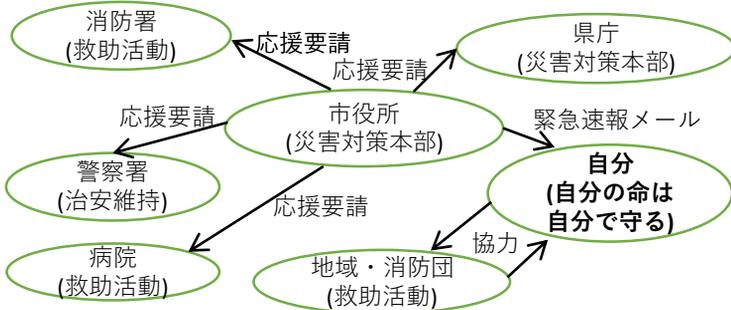


【単元の知識を整理した図】

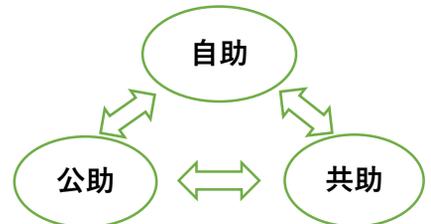
※ 丸囲み内の番号は指導計画の第〇時を表す。



【前時までには児童が作成する図のイメージ】



自分の命は自分で守る。



災害に対して関係機関が協力し人々を守る。

自分たちの住む地域は自分たちで守る。

【本時の板書例】

Q (本時の学習問題)
今後、想定される災害に対して、自分たちには、どのような備えができるだろう。

自分(自助)の意見や考え

- ・すぐに避難する。
- ・持ち出し袋を用意しておく。
- ・災害について正しい知識をもつ。

公助・共助を関連付けて

- ・ハザードマップを見て、避難場所を確認しておく。
- ・広報を見て災害時の家庭での約束事を決めておく。
- ・日頃から訓練に参加し、地域の人と仲良くなる。

+

県や市(公助)
ハザードマップ
広報
緊急速報メール

+

地域(共助)
防災訓練
防災倉庫
学習会

A (本時のまとめ)
県や市、地域の人たちの活動と関連付けて自分ができることを考えることが大切である。そして、地域の一員として防災の取組に協力しようとするのが災害被害を減らすことにつながる。